

# ソーシャルブックマークのコメント における言語表現の分析

山田剛一

本晶夫

絹川博之

東京電機大学

発表者 伊藤輝将

# はじめに

## □ソーシャルブックマーク(SBM)

→1人ひとりのユーザが自分のブックマークを公開することでお互いの情報発見に役立つ

→近年では意見の表明や議論の場として機能し始めている

# 議論の場としてソーシャルブックマーク

□コメントは短いながらもユーザの「発言」であり、それが集まることによって議論の場を形成

□なぜ注目されているのか

→Webに議論のための標準的な仕組みがないからだと考えられる

# コメントの性質

- 発言の任意性がある
- 匿名性が高い
- 文字数制限がきつい
- 発言回数が1回に限定されている
- 発言者での対話が困難

# 場の性質

- コンテンツの作者の意思と無関係に存在する
- コンテンツの作者に削除などの権限がない
  - 本人の知らないところで炎上している、という事態が起こり得る

# 想定読者

- 自分
- 自分のブックマーク一覧を見る人
- コンテンツに対するブックマーク一覧のページを見る人
- 同じコンテンツをブックマークした特定の人
- コンテンツの作者
- 以上の組み合わせ

# 内容の分類

## □要約・引用

→後で自分が読み返すことを想定

## □意見・感想・補足

→他人への意見表明の色合いが強い

→より詳細に分類できる

(・意見,感想 ・評価 ・疑問 ・予想,希望 ・補足)

# 調査

- ソーシャルブックマークサービス「はてなブックマーク」を調査対象とした
- はてなブックマークの「人気エントリー」は以下の8つのカテゴリに分類されている
  - (・社会 ・政治,経済 ・生活,人生 ・スポーツ,芸能,音楽 ・科学,学問 ・コンピュータ,IT ・ゲーム,アニメ ・おもしろ)

# 調査内容

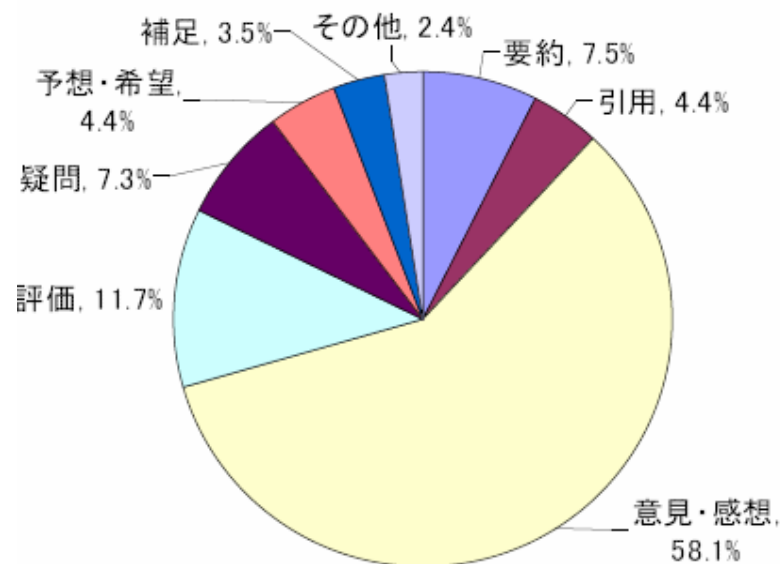
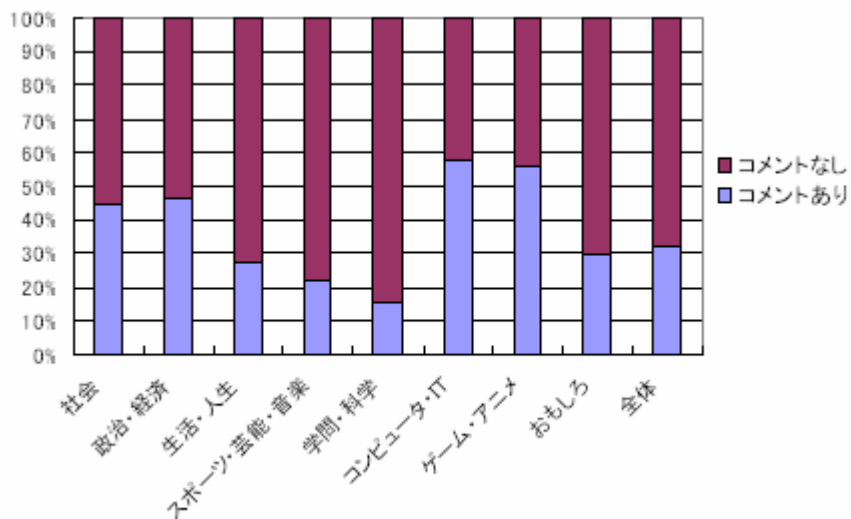
□コメントの内容を手で分類した

□分類のためのカテゴリは前述のものとした  
(・要約 ・引用 ・意見,感想 ・評価 ・疑問  
・予想,希望 ・補足 ・その他)

# 調査結果

ページナビゲーション 表 1: ブックマークコメントの分類 (カテゴリ別・全体)

分類	社会	政治・経済	生活・人生	スポーツ・芸能・音楽	学問・科学	コンピュータ・IT	ゲーム・アニメ	おもしろ	全体	割合
要約	9	14	2	16	25	6	8	23	105	7.5%
引用	19	11	6	3	6	6	8	0	61	4.4%
意見・感想	126	136	71	71	82	117	97	109	812	58.1%
評価	24	9	22	23	18	18	24	20	163	11.7%
疑問	6	19	11	4	6	14	21	18	102	7.3%
予想・希望	5	8	7	3	10	10	10	4	61	4.4%
補足	5	7	4	3	4	11	2	9	49	3.5%
その他	6	4	0	3	2	5	2	7	33	2.4%
計	200	210	125	129	154	187	173	193	1398	100.0%



## 調査結果(2)

□いずれのカテゴリにおいても「要約」「引用」に比べ「意見・感想」が圧倒的に多い

→ブックマーク一覧ページが意見表明・議論の場として機能していることを示している

# おわりに

□要約・引用よりも意見・評価・補足が多かった  
→ユーザが気軽な意見表明の場を求めている姿が伺える

## □問題点

- ・議論を発展させるには制約が強い
- ・発言を管理する方法が確立されていない